

千字文を学ぶ

短期特別課題



奥 村 憲 照 先 生 書

〔解説〕

有虞陶唐
りょう ふてい
ユウ タウ
きよじやう
トウ
の命を受け、周興嗣が王羲之の筆

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝（在位五〇二～五四九）の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔千字文〕

◆原点に返って、基本用筆と正しい崩し方をしつかり学びましょう。

◆「三体千字文」の一課題からスタートしましたが、憲照先生の穩健中正で気品のある毛筆手本が好評を博し、「硬毛一致」の新しいスローガンを打ち立てて毛筆部の充実を図り、本会の発展へつながりました。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六（一九八一）年四月のことです。

□作品の出し方

- ▼硬筆部 || B5判（二五七mm×一八二mm）以下に書いて下さい。用具は自由です。（黒色に限る）
- ▼毛筆部 || 半紙に書いて下さい。（筆ペン可）
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬・毛のどちらか一方に限ります。

- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績（毛筆の場合は毛筆漢字の成績）を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

有虞、陶唐それぞれ推舉をうけて行われた。
帝位につき又国を譲った。

一般部規定課題

締切り 11月25日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

[解説]

善

見

則(ち)
すなわ

選(る)
うつ

過(ち)
あやま

則(ち)
あらた

改(む)
あらた

▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。

◎今月は草書。草書の生命は運ペンの勢いであり速度と圧力です。それを心掛けて楽しく練習して実力をつけて下さい。

おか
岡
だ
りゅう
龍
ほう
芳
書

善を見れば良き通り
そちあれば則ち致む
乃種

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

[解説]

秘	成	自
訣	功	信
て	の	は
あ	第	一
る		

おお
大
たに
谷
せい
清
じょう
城
書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆12月課題予告(行書)

★善を:(書体=行草または草書)

優雅さは
美貌とは違つて
すり切れないので

「易經」儒学の經典、五經の一つ
周易、易ともいう。

善を見たらただちに学びとり、過ち
があればただちに改める、という意味
です。

善をただ傍観するのではなく、自分
自身が善を行うこと、失敗や過ちを悲
しむのではなく、同じ過ちを繰り返さ
ないこと、これが大切なことです。

◆12月課題予告(楷書)

人生は白駒の隙を

過ぎるが如し

十八史略

▼教範・書範=行草または草書
師範=行書

★自信は:(書体=楷書)
エマソン(一八〇三~一八八二)
アメリカの詩人・思想家
もし根拠のない自信だとしても、そ
れは成功には欠かせない条件なのです。
自信があつても失敗することはあります
が、自信のないところに成功はありません。
人はその自信を持とうとして
努力を続けるのです。

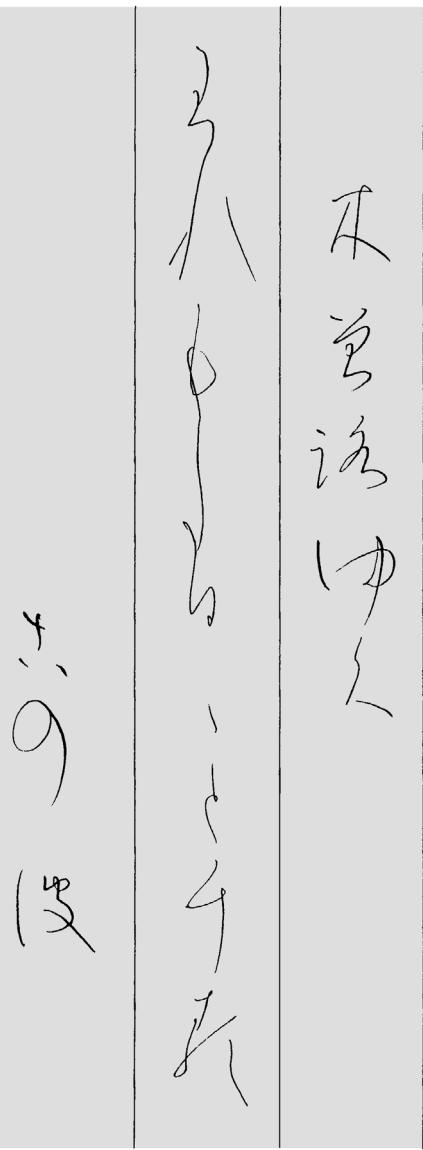
一般部かな課題

締切り 11月25日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

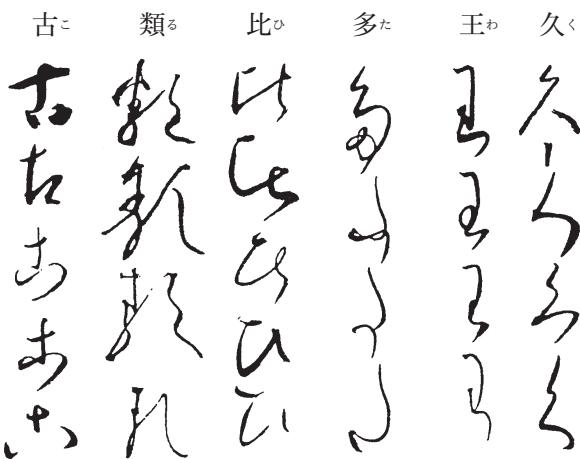
木曾路ゆく我久王れ
も旅人多日、と千類
散る木古波



大宮春兆書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

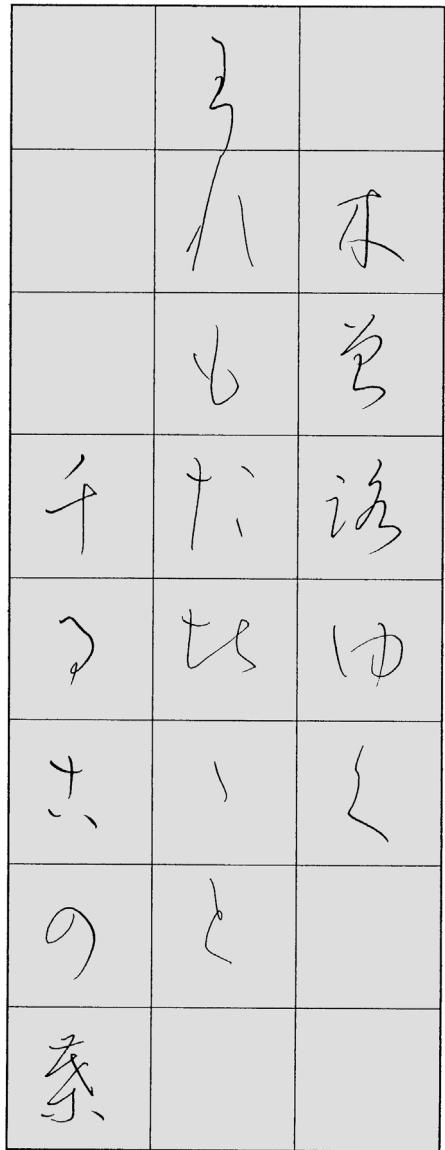


◆12月課題予告

海うみに出て木枯こがら帰かへるところなし
(山口誓子やまぐちせいし)

木曾路ゆく我王れ
も旅人たびとち
散る木古

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。



大宮春兆書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

〔句意〕険しい、人の通りも少ない木曾の山路をたどって行くと、まぎれもなく旅人と思われる人に出会った。思わず、我也旅人と声を掛けたくなるような親しみを覚えた。初冬の山路にははやくも木の葉が降りしきっていることである。

〔古筆参考〕

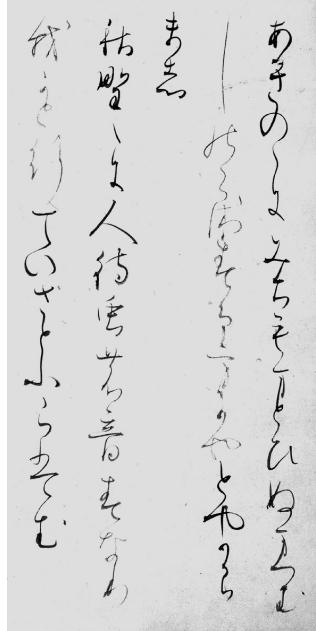
木曾路ゆく我きそちも旅人わたびとち散る木たの葉は
(白田亜浪うすだあろう)

一般部かな課題

師範・教範・書範

〔古筆参考〕

せきどほんこきんしゅう
関戸本古今集



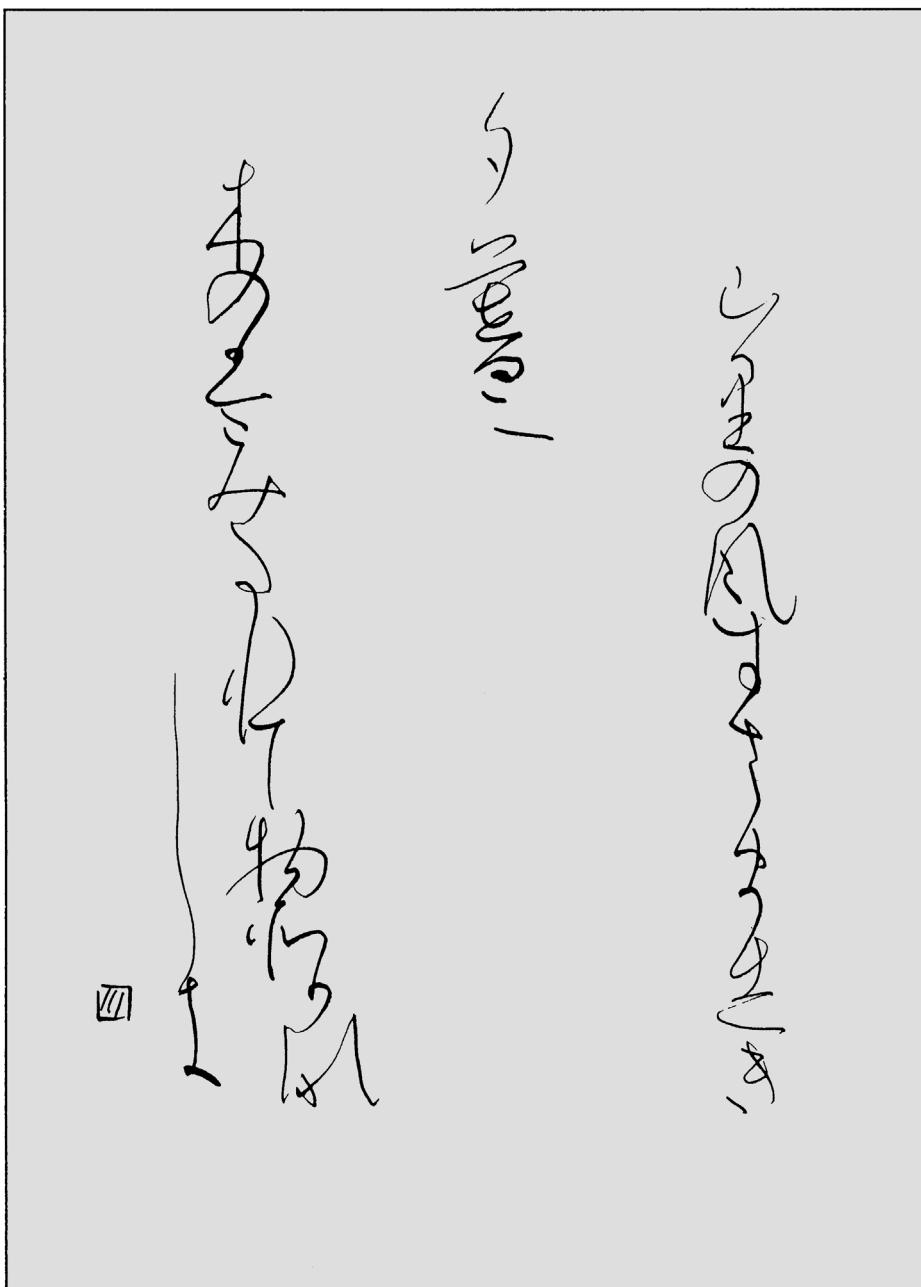
あきのゝにみちもまどひぬまつむ
しのこゑする方にやどやから
まし

秋のゝに人待虫の音すなり
まし

我かと行ていざとぶらはむ

締切り 十一月二十五日（必着）

築やな
瀬しう
舟こう
香書



〔解説〕

（新潮日本古典集成）

〔歌意〕 風がすさまじく吹く山里の夕暮は、木の葉が散り乱れ、心も乱れて、ひどくもの悲しいよ。

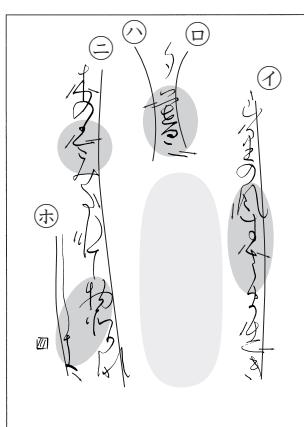
〔出典〕 新古今和歌集

藤原秀能

ふじわらのひでよし

山里の風すさまじき夕暮に
木の葉散り乱れ物ぞかなしき

〔歌意〕 風がすさまじく吹く山里の夕暮は、木の葉が散り乱れ、心も乱れて、ひどくもの悲しいよ。



・指向性、線の方向大切。

古筆の臨書

古筆の臨書はなぜ必要なのでしょうか。それは自分の中に眠っているものを起させてくれる糸口となるからです。臨書の方法はまず全体感を把握する事から始まります。

参考資料 榎倉香邨著

「かな古典の学び方」

◆12月課題予告

み吉野の山かき曇り雪降れば
ふもとの里はうちしぐれつ

締切り 11月25日(必着)

高校生の息子が休みを利用して、
福島へボランティアに行きました。
未だ多くの方が不自由な生活を
送っています。わがままな息子ながら、
少しが成長した事を喜んでいます。

作品の出し方

◎手本は水性ボールペン使用

高校生の息子が休みを利用して、
福島へボランティアに行きました。
未だ多くの方が不自由な生活を
送っています。わがままな息子ながら、
少しが成長した事を喜んでいます。

横書き課題

おか 岡 じま 嶋 けい 桂 せん 川 書

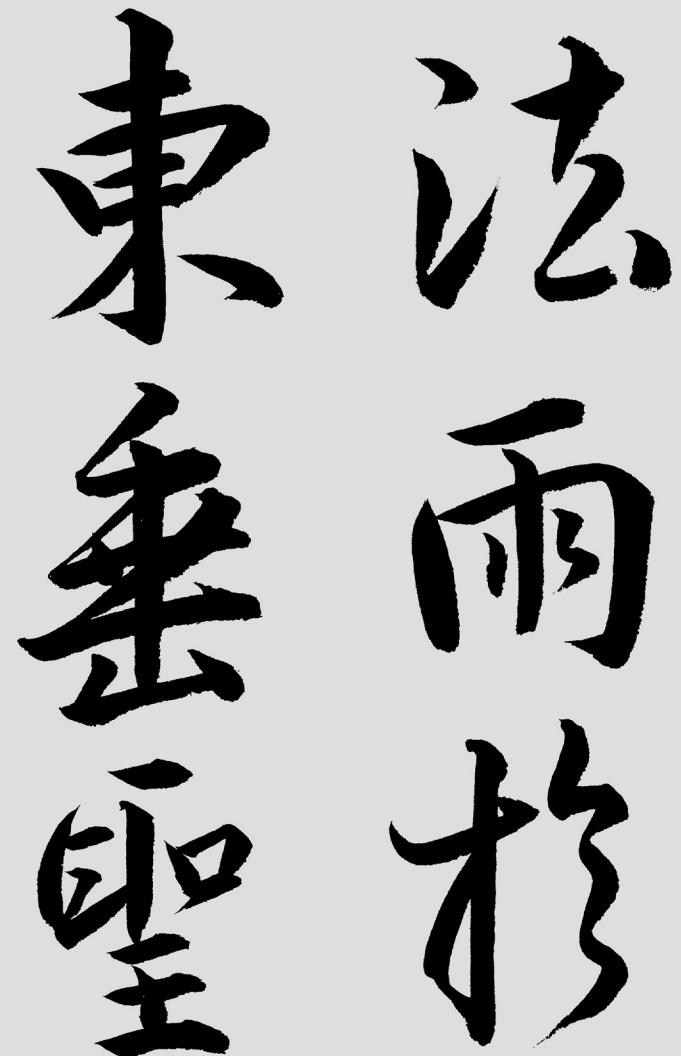
20世紀の文化の特徴は、第一に
自然科学の驚異的な発達である。

兵庫県相生市 氏名

※手本は、つけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 11月25日（必着）



準初段から師範まで

〔出典〕集字聖教序（672）〔筆者〕王羲之書より集字

〔読み〕法雨を東垂に（注ぐ。）聖（教は）



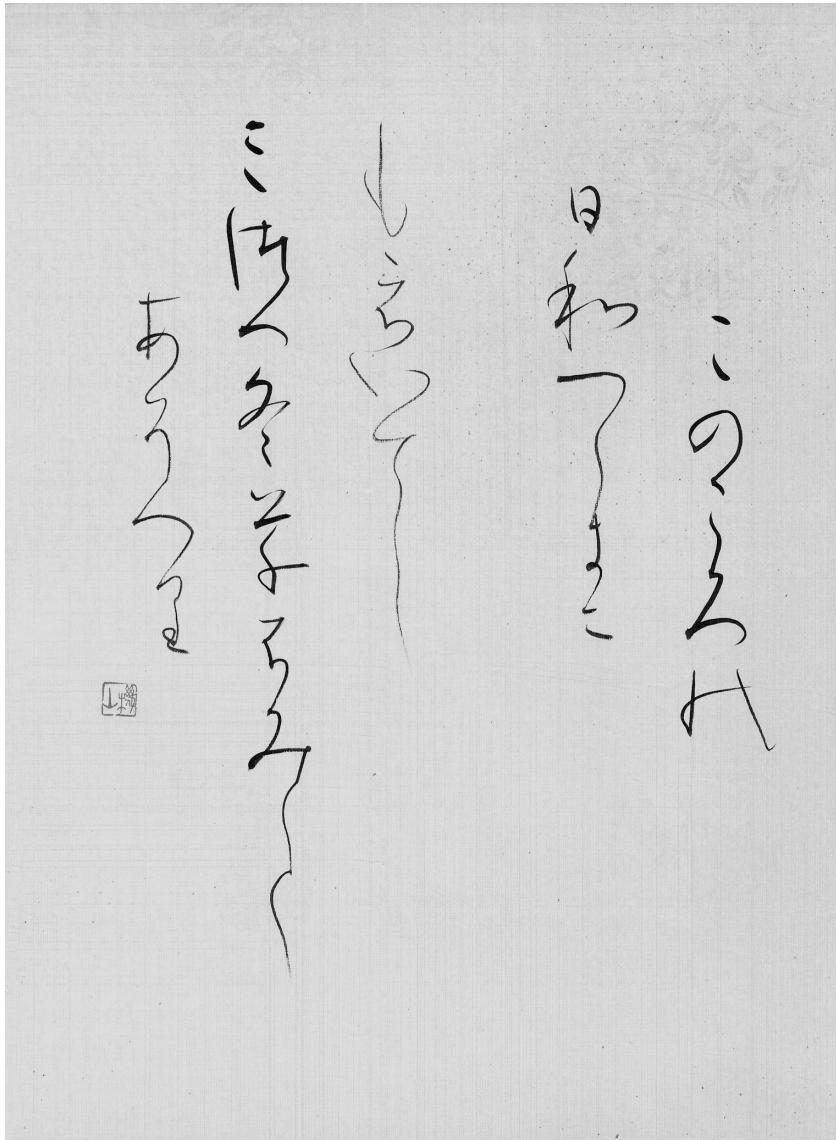
〔読み〕樂道人之善「論語」李氏

〔大意〕人の善行や善言をほめる事を楽しむ。

新入から1級まで（楷書）

一般部毛筆かな課題

締切り 11月25日（必着）



この頃の日和つづきに萌えいでし
三徒不豆曾里も
みづべ冬草ふみてあそべり

[出典] 土屋文明

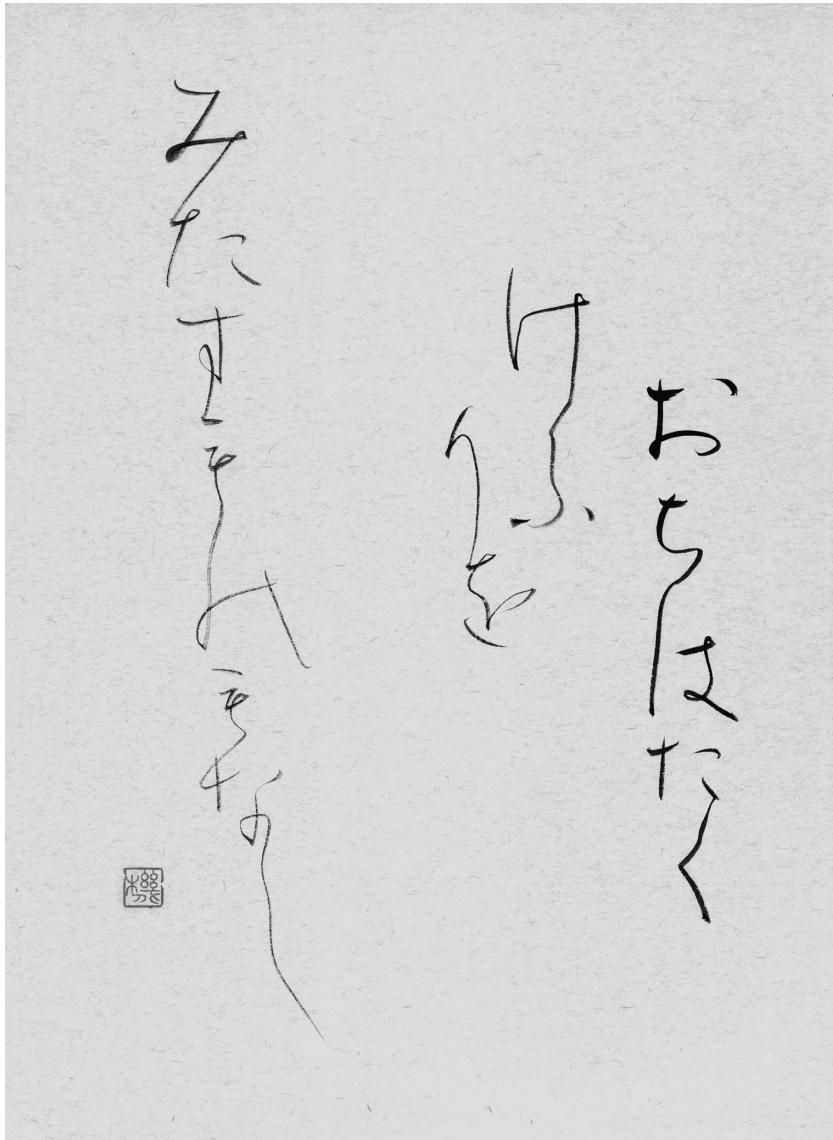
[歌意] この頃、暖かい日和がつづいて萌えてた水辺の冬草を踏んで私はひとり楽しむことだ。

準初段から師範まで

■両課題とも文字の変換、た
洛葉焚く煙を乱すものもなし

〔出典〕 高浜虚子

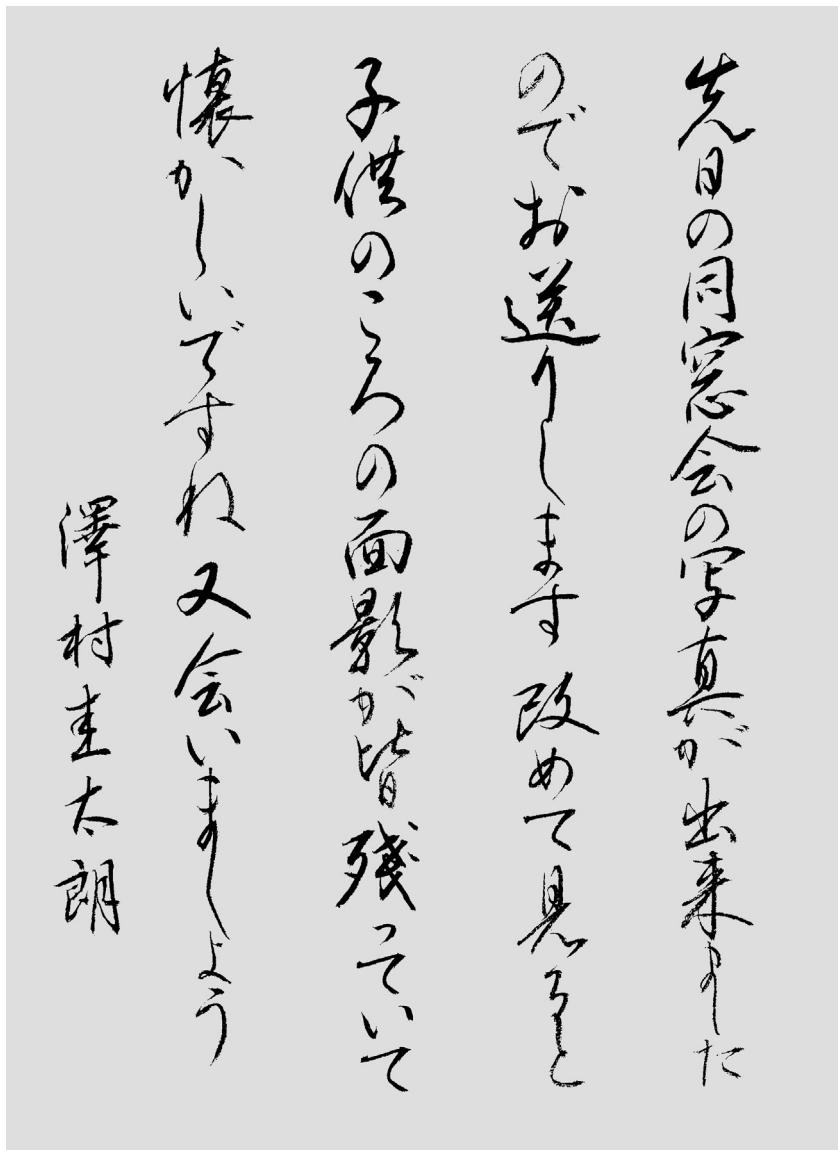
[句意] 弱い風もないおだやかな晴天を詠んだ句。



新入から1級まで

浅井機山先生書

一般部毛筆細字課題



半紙 (334mm × 240mm)

書 華 田 玲 とい 樋

先日の同窓会の写真が出来ました

のでお送りします 改めて見ると

子供のころの面影が皆残っていて

懐かしいですね 又会いましょう

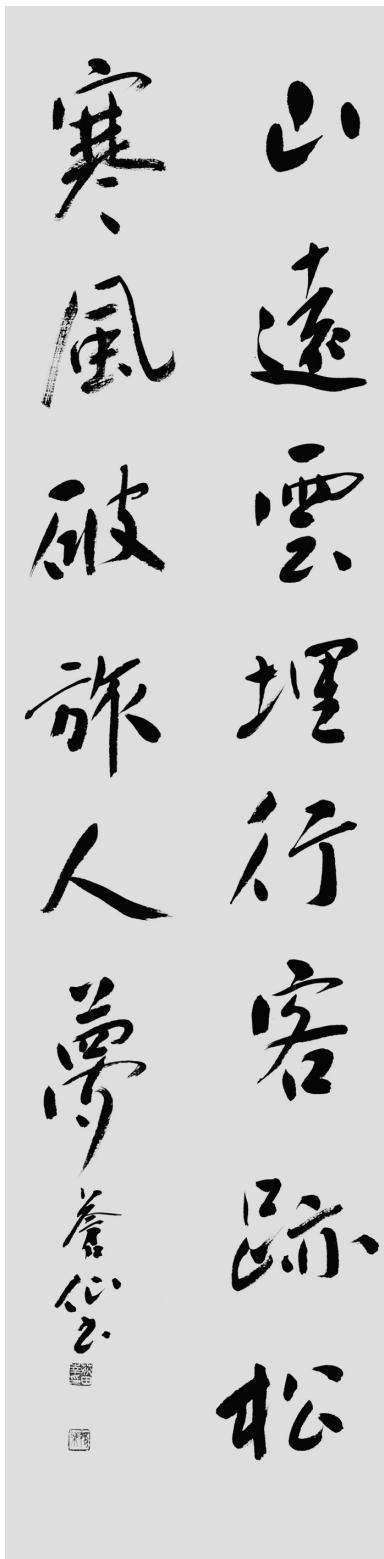
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

■ ■ ■ 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
成績(天位5等)は、評価により毎月変わります。
書体変換、変体仮名の交換は自由です。

一般部毛筆条幅課題



初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

〔大意〕山は遠く見上げれば旅人の自分の通った道は雲にかくれて見えない。松は寒々と立ち風になって旅を妨げている。

締切り 十一月二十五日 (必着) 半切 (131.6cm × 115cm)

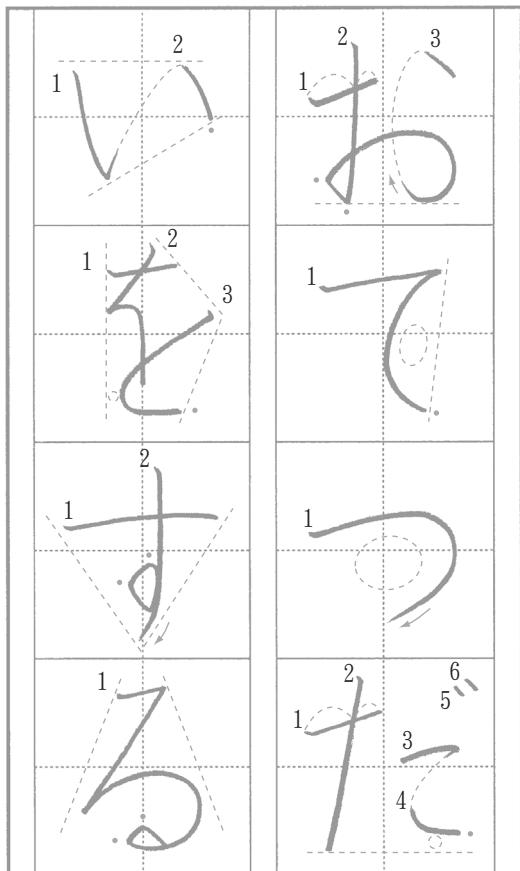
荻田蒼仙書

山遠雲埋行客跡松
〔大意〕山は遠く見上げれば旅人の自分の通った道は雲にかくれて見えない。松は寒々と立ち風になって旅を妨げている。

きょういくぶ こうひつか だい
教育部硬筆課題

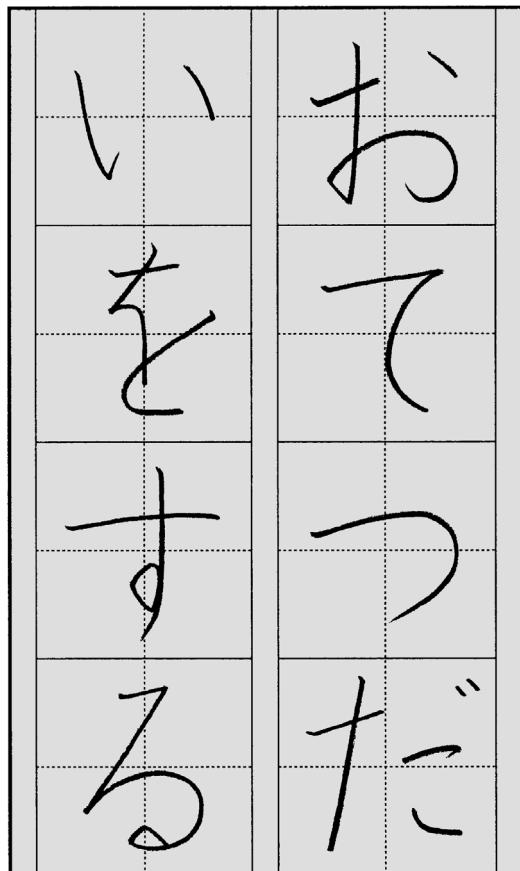
しめきり 11月25日(必着)

<ようぐ>自由(黒色にかぎる)



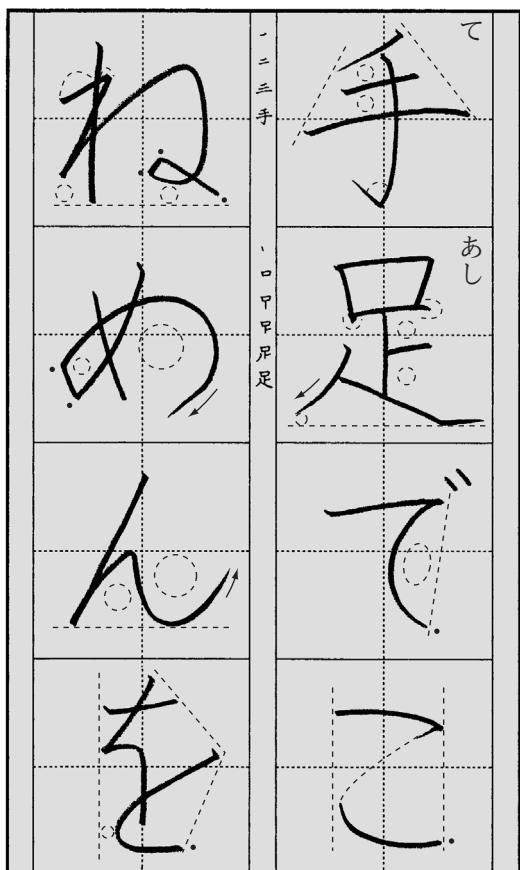
◆ひらがなトレーニング(なぞって書いてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。



よう年

幼年～小三年
三み
宅やけ
容よう
玉ぎょく
書



新入～1級

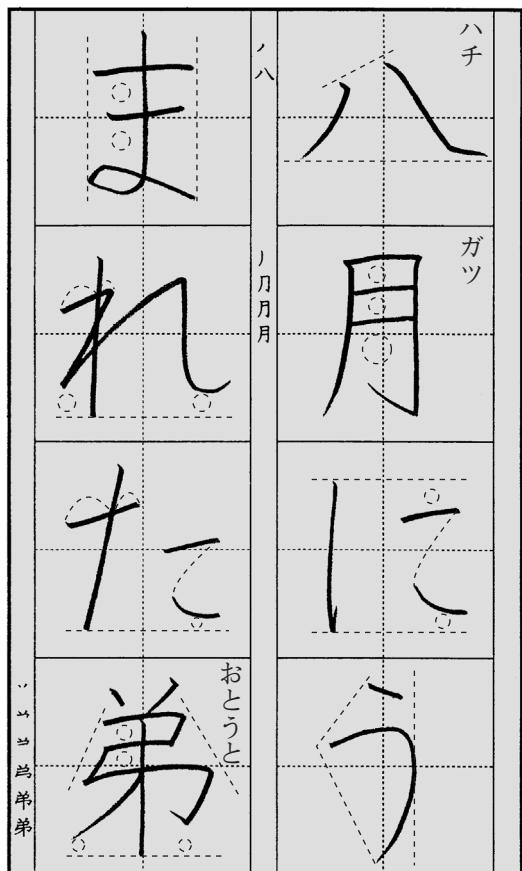
(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。



小一年

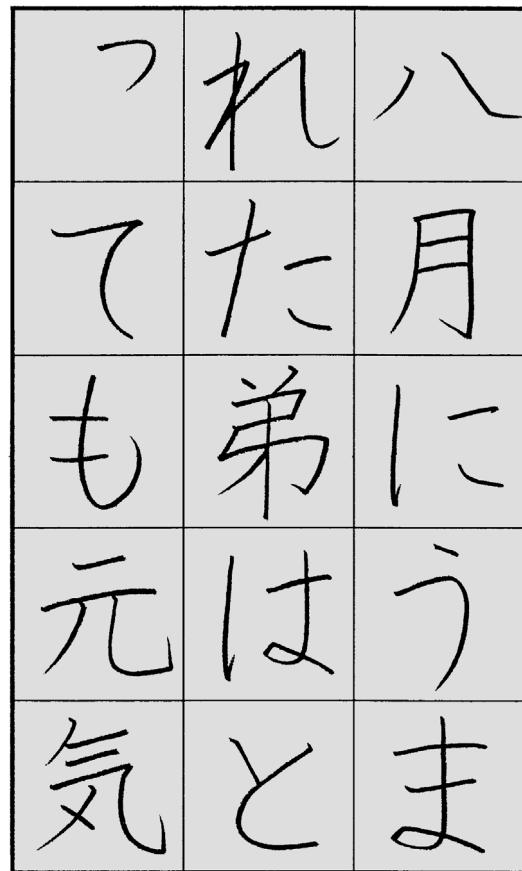
準初段以上

〈ようぐ〉自由 (黒色にかぎる)

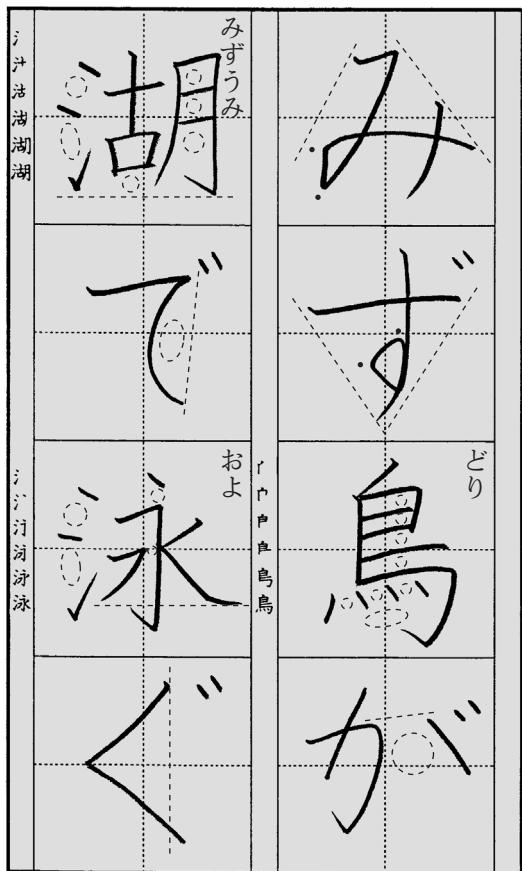


新入～1級

小二年



準初段以上



新入～1級

小三年

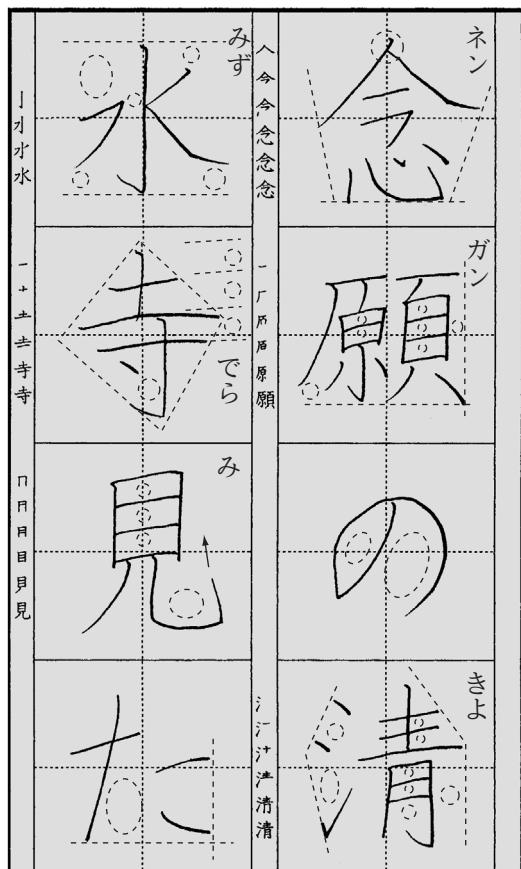


準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

教育部硬筆課題

しめきり 11月25日(必着)



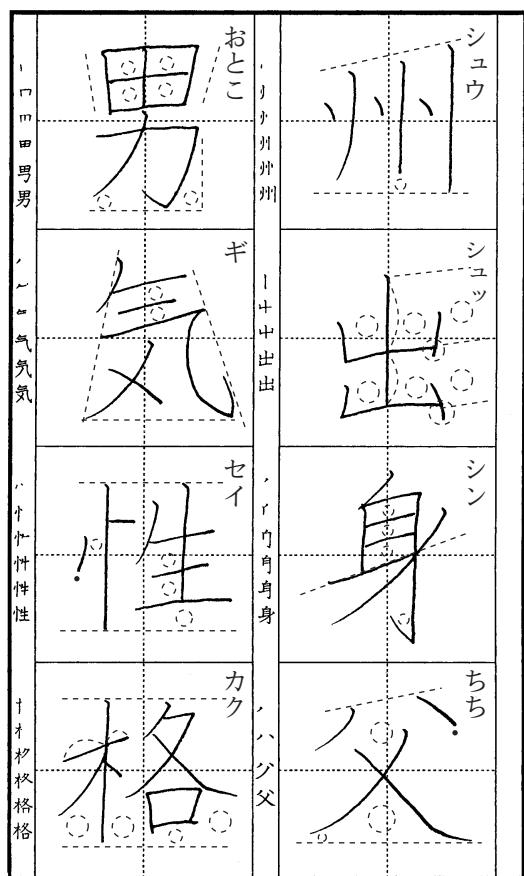
〈用具〉自由（黒色に限る）

新入～1級



小四年

準初段以上



小四以上

須

田

一

葉

書

解説（よく見て習いましょう）



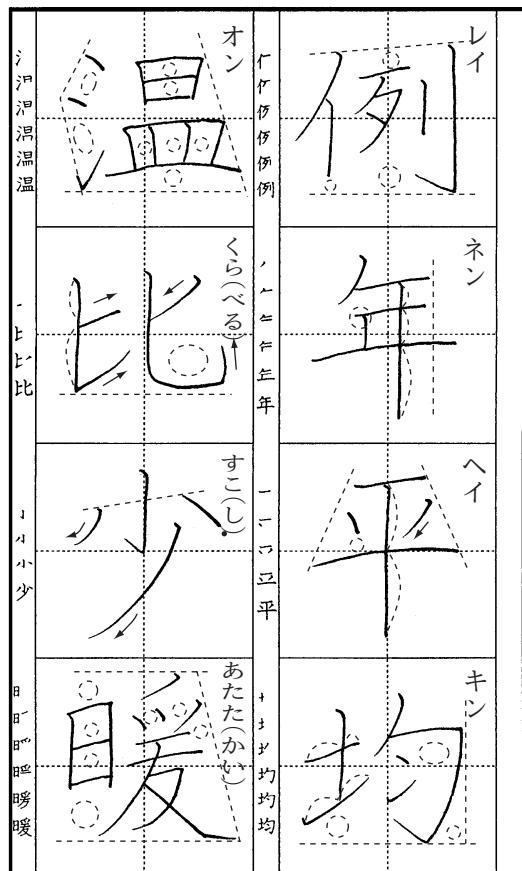
小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

教育部硬筆課題

しめきり 11月25日(必着)



〈ようぐ〉自由(黒色に限る)

解説(よく見て習いましょう)

少	氣	例
し	温	年
暖	に	の
か	比	平
い	べ	均

小六年

(全員)

で	を	空
調	鳥	飛
べ	類	ぶ
ま	因	生
す	鑑	物

◎お手本は、つけペンで書きました。

中二・三年 (楷書)

績	会	姉
を	で	は
收	良	弓
め	い	道
た	成	大

中一年 (楷書)

▼小三年以下の課題

しば た とう か 書

◎お手本はえんぴつ使用

一、四行用紙を使用してもらよい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。

一、成績は評価により毎月変わります。

一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼つていな方は新入とみなします。

下文

◆作品の出し方

◎お手本はつけペン使用



しめきり 11月25日(必着)

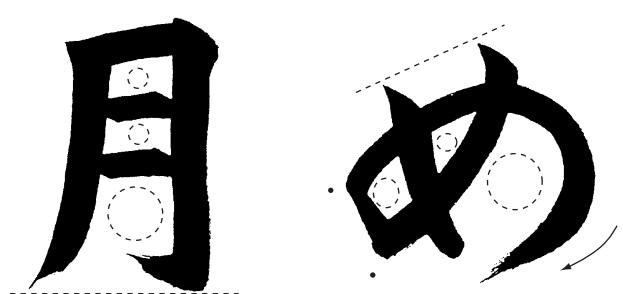
習っていない漢字は、
ひらがなで書いててもよろしい。

▼小四年以上の課題

まえ そわ ぎょく か 書

心	色	そ	錦	祖
を	彩	の	鯉	父
う	の	堂	の	ヒ
ば	豊	タ	品	出
わ	か	と	評	か
れ	さ	し	会	け
た	に	た		た
		姿		





小五
出九州

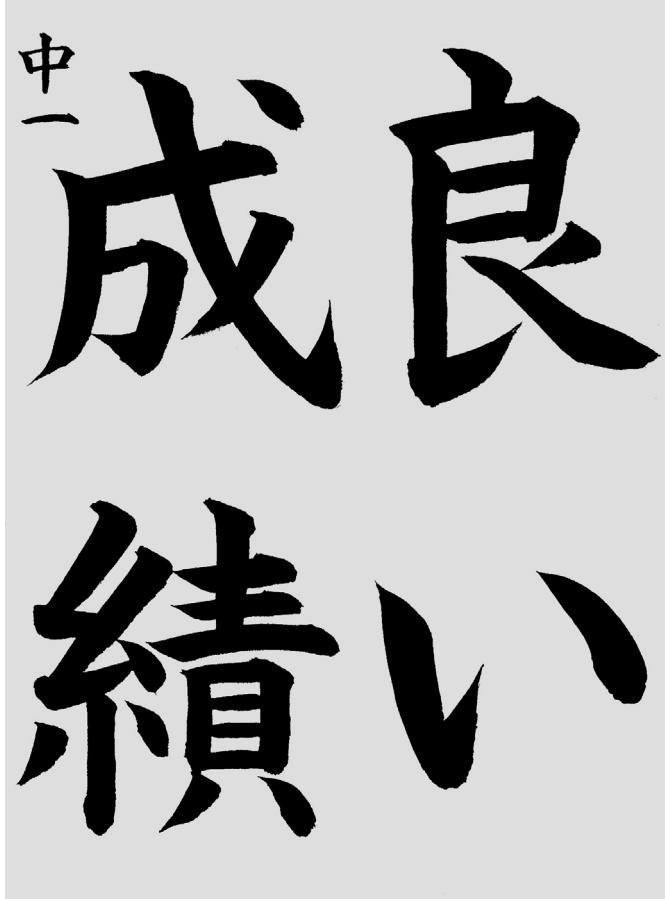
鳥みす
小三

州
鳥
出
清
身
寺

寺
清
水
小四

小三～小五年

水野香竹書



◆一般部書範・教範コース ◆教育部普通・会友コース

課題 コース	受験資格	最高昇 級段位	課題	規定			かな はがき	計	受験料		
				楷書	行書	草書					
一般部	書範コース	・有段者 ・支局・支部長	書範まで	下記3科目活字課題	1	1	1	(口)1	1	5	2,800円
教部	教範コース	・書範 ・支局・支部長	教範	下記3科目活字課題 教育部手本課題 小論文(私の学習法)	1	1	1	1	10	4,000円	
教育部	普通コース	——	11月しめきりの月例競書課題 ※筆記具は自由				1	400円			
	会友コース	・四段以上の中学生 ・準会友の小学生	11月しめきりの月例競書課題と下記活字課題 ※筆記具は自由				2	700円			

◎師範試験は、毎年二月に単独で実施しています。

◎筆記用具は自由としますが、教育部手本課題のみご注意下さい。

はがき	書範・教範コース課題
両コース共通	規定
過日、御地滯在中には一方ならぬ お世話になりました。おかげ様で仕事も 万事都合よく運びました。二十日 午後、無事帰宅いたしましたので ご安心下さい。まずはお礼まで。	両コース共通

▼書範コース……前頁かな(口)課題 (段位用紙使用)
 ▼教範コース……左記の和歌を、本会かな用紙にち
 らし書きにして下さい。
 村雨の露もまだひぬ真木の葉に
 霧たちのぼる秋の夕暮 (新古今和歌集)

か な	書範・教範コース課題
規定	両コース共通
人の長短は見易く おのれの是非は 知り難し	書範・教範コース課題

■書範・教範コース受験のきまり
 一、書範・教範コース受験は、上掲一覧表のとおりの
 受験有資格者に限ります。
 一、教範コースは単位合格が認められますが、すでに
 単位を取得されていても、受験の際は改めて全科
 目(小論文を除く)を提出して下さい。ただし、
 合格科目については、審査の対象から除きます。
 一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無
 効になります。

記	象	每
録	を	日
し	観	自
ま	察	然
す	・	現

(用具=自由)

会友コース課題

▼十一月締切りの自分の学年の月例課題一枚
 ▼左の活字課題の行書一枚
 計二枚を一組とし、右肩をとじます。

小論文課題
教範コースのみ

(注)氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
 (小1年はひらがなで書くなど)

小4	て	放
	い	牧
	る	さ
	馬	れ

用具=鉛筆以外自由

小1	会	す
	に	も
	出	う
	た	大

用具=えんぴつ

中3	散	わ	木
	る	れ	曾
	木	も	路
	の	旅	ゆ
	葉	人	く

用具=鉛筆以外自由

小3	樂	草	公
	し	花	園
	ま	に	で
	せ	目	秋
	る	を	の

用具=えんぴつ

第65回 毛筆検定試験受験要項

12月20日締切り

活字課題

会友コース
五段コース以上

教 育 部	細 字 幅	漢 字 半 紙	細 字 · か な	漢 字 半 紙
…	…	…	…	…
八〇〇円	一、七〇〇円	一、五〇〇円	一、二〇〇円	一〇〇円
八〇〇円	三、五〇〇円	五〇〇円	五〇〇円	五〇〇円
五段コース以上	三段コース	漢字半紙	細字・かな	漢字半紙

●発表 平成二十六年三月号

▼肉筆手本希望者は、毎月裏表紙掲載の毛筆担当の先生へ、現金書留（返信用封筒同封）でお申込み下さい。（左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は半額といたします）

※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

●送り先 大書心会検定試験係
〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-10
支局・支部には「検定作品出品明細書」を一月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同送して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。（振替、その他不可）

●締切 平成二十五年十二月二十日（本部必着）

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。

▼一覧表の最高昇段級位というものは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したもので、現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を一月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同送して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼検定受験者は、十二月のすべての毛筆月例競書をお休み下さい。（短期特別課題は出品可）

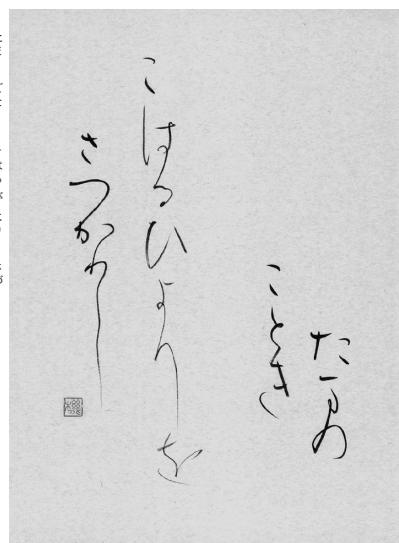
■受験にあたってご注意
■出品方法

◆一般部1級・三段コース

課題 コース		最高昇 段級位	課題	漢字		かな	細字	計	受験料
一般	部			楷書	行書				
一般 部	1級コース	1級まで	下掲課題	1	1	1		3	1,500円
	三段コース	三段まで	20ページに掲載の漢字・かな・細字	1	1	1	1	4	2,000円

[1級コース課題]

《かな》

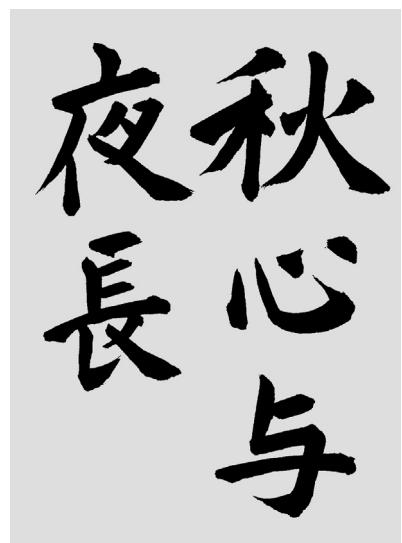


浅井機山先生書

《行書》



《楷書》



荻田蒼仙書

◆一般部五段・書範・教範コース

◆教育部普通・会友コース

課題 コース	受験資格	最高昇級段位	課題	漢字			かな	細字	条幅	教育手 教 育 部 本	計	受験料
				楷書	行書	草書						
一般部	五段 コース	有段者 支局・支部長	五段まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	—	5	2,500円
	書範 コース	有段者 支局・支部長	書範まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	—	6	3,000円
	教範 コース	書範 支局・支部長	教範	下記(活字)	1	1	1	1	1	2	8	4,000円
教育部	普通 コース	—	12月しめきりの月例競書課題							1	400円	
	会友 コース	四段以上の中学生 準会友の小学生	12月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書)							2	700円	

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。



▼書譜

推張邁鍾之意



▼集字聖教序

蓋聞二儀有像

▼孔子廟堂碑

知幾其神惟睿

漢字

五段コース以上共通(半紙)

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に臨書して下さい。

五段・書範・教範コース課題

細字

五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いて下さい。

マンションご購入おめでとう
住み心地はいかがですか 交通の
便が良いのは何よりですね 今度
ぜひ新居を拝見させて下さい

(ご自分の氏名)

今來古往閑望裏中秋
紅樹青山望閑中意
こんらい こおうかんちゅうあき
こうじゅせいざんぼうりのあき
こわい せいざんぼうりのあき

条幅

書範・教範コース共通(画仙紙半切)

次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎おのづから歩みをとめて聞くものか
すすきの中の冬川の音 (太田水穂)
※P20参照



(行書)

会友コース課題

▼十二月締切りの自分の学年
の月例課題一枚

計二枚を一組とし、右肩
をとじて出品のこと。

教育部手本課題

教範コースのみ(半紙)

小1 ゆげ

小6 設防備火

*氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

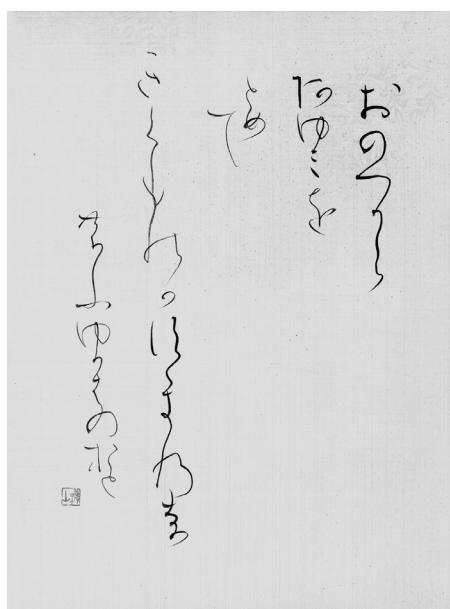
◆毛筆検定試験三段コース課題

《孔子廟堂碑》

神谷葵水先生臨

《集字聖教序》

神谷葵水先生臨



おのづから歩みをとめて聞くものか
すきの中の冬川の音 (太田水穂)

※かな・細字課題は十二月の月例課題を兼ねます。

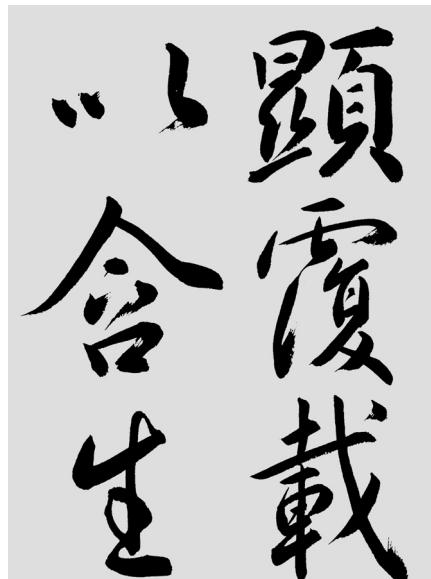
《かな》

作聖玄妙之境

《細字》

顯覆載以含生

樋田玲華書

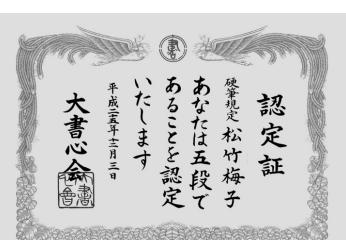


昇段・昇級の証明や記念に、段級位認定証を隨時交付しております。ご希望の方は、段級位、姓名を明記の上、左記認定料、送料を添えて本部事務局までお申し込み下さい。

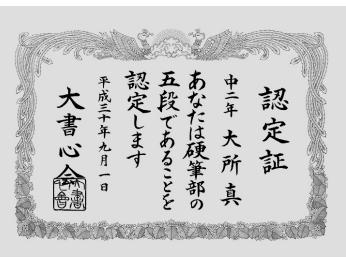
認定料

- ◆一般部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）
・書範……………一〇、〇〇〇円（二六〇〇円）
- ・段位……………二、〇〇〇円（二二〇〇円）
- ・級位……………一、〇〇〇円（二一〇〇円）
- ※書範は額入り、他は筒入り。

- ◆教育部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）
・準会友……………一、〇〇〇円（二八〇円）
- ・段位……………五〇〇円（二八〇円）
- ・級位……………三〇〇円（二八〇円）
- ※教育部の認定証は、A4判に変更しました。
- ※支部に所属の方は、支部長先生を通じてお申込み下さい。
- 会友認定料……………二、〇〇〇円
- 師範・教範免許料……………三五、〇〇〇円
(いずれも合格時納入)



[例] 一般部硬筆規定



[例] 教育部硬筆

認定証交付について